

日本の頼もしい味方、フランスの JETAA ～交流活動を中心にご紹介～

パリ事務所

JETAA フランスの概要

フランスにおいて JET プログラムが開始したのは 1989 年。今年で 26 周年を迎え、現在までの間に約 260 名のフランス人 JET を送り出してきました。

フランスの JETOB・OG が活動を開始したのは 1991 年。2000 年に正式に「JETAA France」としてアソシエーションを設立するに至りました。現在会員数はおよそ 130 名で、JET 新参加者のサポートやプログラムのプロモーション、日仏交流およびフランスにおける日本文化紹介の活動等を行っています。

少数精鋭、フランス人 JET！

さて、フランスは JET 少数招致国であり、約 4,450 名の JET が日本で働く中、フランス人 JET は 18 名に過ぎません。日本に興味を持つ若者、日本語学習者が年々増えている現在のフランスにおいて、JET プログラムへの参加は非常に狭き門です。この中から試験を勝ち抜いて日本へ派遣される JET たちは、

- 日本語検定 1・2 級の所有者
- 日本文化への深い理解、大半がすでに日本滞在を経験
- 日、仏語のみならず英語も堪能

といった資格を兼ね備えた、国際交流に適する優れた人材ばかりなのです。

彼らはプログラム終了後、大使館や OECD などの公的機関にて国際交流に従事したり、日系企業へ就職して日仏の架け橋となったり、語学能力を活かして通訳・翻訳者となったり・・・と、様々な職業に就き、世界中で活躍しています。そして嬉しいことに今も日本のファンであり続けてくれて、JETAA として、日本の頼もしい味方として、毎年充実した交流活動を行っています。

活動内容

JETAA フランスでは毎年、以前メルマガでもご紹介した宇治茶の講習会 (http://www.clair.or.jp/j/forum/c_mailmagazine/201212/2-6.pdf) や、日本の植物学を研究している JETAA による「桜の世界」と題した講演会など、文化交流を中心として様々な企画を提案しています。

以下に 2014 年度の主な活動をふたつご紹介します。

エッフェル塔のふもとで東北の復興支援

ひとつめは、エッフェル塔の真下に位置するシャン＝ド＝マルス (Champ de Mars) 公園で8月30・31日に開催された、「OECD 東北スクール 復幸祭」(http://oecdtohokuschool.sub.jp/_src/sc737/fukkousai_report.pdf)への参加です。

JETAA はクレアパリとともに、岩手県・宮城県の職員の方々、そして宮城県の高校生が出展したブースにて運営補助を行いました。両県ともブース内に魅力的な観光資料や県産品の展示、そして高校生による折り紙・習字等のワークショップを行っており、非常に盛況な2日間となりました。JETAA は、両県のスタッフ・高校生とお客様のやりとりのサポート、という形で参



加をしました。馴染みのない文化に興味津々といった様子で、小さいお子さんからご高齢の方まで、たくさんの方がブースを訪れてくださいました。知りたいことはとことん追及したい人が多いフランス人、突っ込んだ質問も度々あったのですが、日本文化を良く知り、日本語も流暢なメンバーたちは、スタッフの方々と連携をとりつつ、上手に対応をしていました。参加者・来場者の笑顔が溢れる充実したイベントで、参加メンバーは皆「このような素晴らしいイベントを手伝えたことは、JETAA にとって誇りだ」と、嬉しそうに話していました。

酒飯論絵巻、JET の得意分野を活かして大成功

ふたつめは、3月12日にパリ日本文化会館にて主催した「酒飯論絵巻」に関する講演会です。室町時代に作成されたこの絵巻は、酒好きの貴族、飯好きの僧、酒も飯も程々に好む武士がそれぞれ展開する持論を主題とするもので、当時の風俗、宴会の光景、厨房での準備風景などが描かれており、この解説を通して日本の食文化についてより理解を深めてもらうことを目的として開催いたしました。

今回の講演会は、様々な国の美術に関する本を多く取り扱い、2014年に酒飯論絵巻を解説する美術書を出版したディアンヌ＝ドゥ＝セリエ (Diane de Selliers) 社のご協力を得て実現したものです。きっかけは、現在日-仏翻訳家として働いている



講演会の様子

JETOG のアイデアで、彼女の日本美術や出版業に関する知識・ネットワークが十分に活かされた企画となりました。講演者にはフランス国立東洋言語文化研究所 (INALCO)、フランス国立科学研究センター (CNRS)、セルヌスキ美術館から専門家の方々をお迎えし、結果として約 120 名のお客様にお越しいただくことができました。講演後も活発な質疑応答が行われ、非常に良い雰囲気の中で講演会が終了しました。

終わりに

ご紹介したとおり、フランスの JETAA は少数でありながらも、他の国に負けない日本への愛情で、多様で充実した活動を行っています。彼らのような日本ファンを増やし、また、日仏の絆をますます強くするべく、クレアパリ事務所も引き続き、JETAA との連携を密にとりながら、活動の支援を行っていきます。

(西山元所長補佐 群馬県太田市派遣)

